

平成12年国勢調査の結果速報に 基づく人口分析(概要)

平成13年3月

福岡県企画振興部調査統計課

目 次

1	全国の人口	1
2	都道府県別の人口	2
3	都道府県別の人口増加数	3
4	都道府県別の人口増加率	4
5	都道府県別の人口密度	5
6	都道府県の男女別人口	6
7	都道府県別の世帯あたりの人員	7
	付表 都道府県の人口・世帯数	

平成 12 年国勢調査の結果速報に基づく人口分析について(概要)

1 世界・日本の人口

・我が国の人口は1億2692万人、世界で9番目

国連の推計によると、平成12年(2000年)の世界の人口は60.6億人で、我が国の人口はその2.1%を占めている。また、上位10カ国で世界の人口の約60%を占めている。

我が国の人口を100年前の明治33年(1900年)の推計人口(4385万人)と比較すると、約3倍となっている。

世界各国の人口 - 上位10カ国

順位	国名	人口 (100万人)	世界人口 に占める 割合(%)
	世界	6,055	100.0
1	中国	1,278	21.1
2	インド	1,014	16.7
3	アメリカ合衆国	278	4.6
4	インドネシア	212	3.5
5	ブラジル	170	2.8
6	パキスタン	156	2.6
7	ロシア	147	2.4
8	バングラデシュ	129	2.1
9	日本	127	2.1
10	ナイジェリア	112	1.8

世界各国の人口密度 - 上位10カ国

順位	国名	人口密度 (人/km ²)
	世界	45
1	バングラデシュ	897
2	韓国	473
3	オランダ	386
4	日本	340
5	ベルギー	333
6	インド	308
7	スリランカ	287
8	フィリピン	253
9	イギリス	241
10	ベトナム	241

資料：United Nations, "World Population Prospects, 1998" による2000年中央の中位推計値。
但し、日本は国勢調査の結果による。

資料：人口は表1と同じ。

面積は、"United Nations, Demographic Yearbook, 1997" による。

但し、日本の面積は建設省国土地理院「平成11年全国都道府県市区町村別面積調」による。

人口1000万人以上の国について算出。

・我が国の人口密度は340人/k㎡、世界で4番目、世界平均の7.6倍

国連の推計によると、世界平均は45人/k㎡で、我が国はその7.6倍となっている。人口1000万人以上の国の中ではバングラデシュが897人/k㎡と最も多く、以下、韓国(473人/k㎡)、オランダ(386人/k㎡)に次いで我が国は4番目となっている。

・我が国の5年間の人口増加数は135万人、増加率は1.1%で戦後最低

国連の推計によると、この5年間の世界の人口増加率は6.9%で、先進地域の1.4%に対し、開発途上地域では8.3%の増加となっており、大きな差がみられる。このため、先進地域の人口の世界人口に占める割合は縮小し、19.6%となっている。

我が国の人口増加率は、イギリス(0.9%)と近い水準となっている。

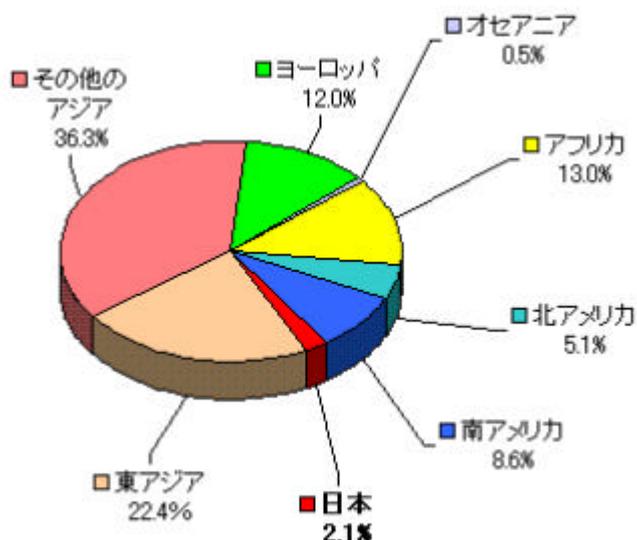
主要先進国の人口増加率

国名	人口増加率(%)
日本	1.1
カナダ	5.2
アメリカ	4.2
フランス	1.8
ドイツ	0.7
イタリア	0.1
イギリス	0.9
ロシア	0.8

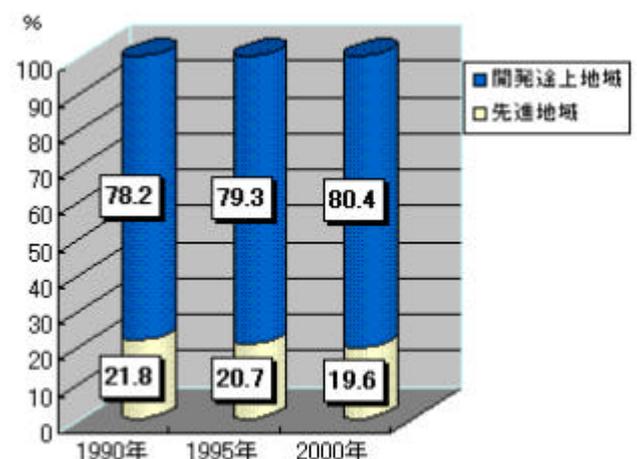
世界の地域別の人口増加率

地域	人口増加率(%)
世界	6.9
先進地域	1.4
途上地域	8.3
アフリカ	12.6
アメリカ	6.7
アジア	7.2
ヨーロッパ	0.1
オセアニア	6.7

世界人口に占める地域別人口 1



世界人口に占める地域別人口 2



・我が国の人口性比は95.8で平成7年より0.4低下

人口を男女別にみると、男性が6210万人、女性が6482万人で平成12年も95.8と低下し、女性の割合が高まっている。

人口3000万人以上の諸外国の人口性比をみると、開発途上地域で高く、先進地域で低い傾向にあるが、我が国はスペイン(95.7)と同水準となっている。

世界主要国の人口性比(女性100人に対する男性の数)

国名	人口性比	国名	人口性比
アジア		ヨーロッパ	
日本	95.8	イギリス	96.5
		ドイツ	96.0
インド	106.7	スペイン	95.7
パキスタン	106.6	フランス	95.1
中国	105.9	ポーランド	94.5
バングラデシュ	104.9	イタリア	94.3
イラン	103.0	ロシア	87.8
トルコ	102.0	ウクライナ	87.2
フィリピン	101.8		
韓国	101.7	北アメリカ	
インドネシア	99.6	カナダ	98.0
タイ	99.5	アメリカ合衆国	97.2
アフリカ		ラテンアメリカ	
エジプト	102.9	メキシコ	98.0
アルジェリア	102.5	コロンビア	97.7
エチオピア	100.7	ブラジル	97.6
ケニア	100.5	アルゼンチン	96.3
ナイジェリア	98.4		

世界人口予想：2050年には93億人

国連人口部の世界の人口問題に関する報告によると、世界人口は毎年7700万人の割合で増え、2000年の全人口61億人が、2050年には93億人前後に達するとの予測を示した。

このうち、開発途上国が82億人を占め、全体の88%となり、低開発途上国で著しい人口増が見込まれると指摘している。

一方、先進国では総じて出生率が低下する傾向で、我が国は14%減少して1億920万人になると予測される。

2 全国の人口

・福岡県の人口は501万5666人、全国で9番目

福岡県の人口は国勢調査で初めて500万人を突破し、全国の4%を占めている。

上位9都道府県が500万人以上で、全国の52%を占めている。

なお、東京都が初めて1200万人を越え最も多く、鳥取県の61万人が最も少なくなっている。

人口の多い上位10都道府県

順位	都道府県名	人口 (1000人)	全国の人口 に占める 割合(%)
	全 国	126 919	100.0
1	東 京 都	12 059	9.5
2	大 阪 府	8 805	6.9
3	神 奈 川 県	8 490	6.7
4	愛 知 県	7 043	5.5
5	埼 玉 県	6 938	5.5
6	千 葉 県	5 926	4.7
7	北 海 道	5 683	4.5
8	兵 庫 県	5 551	4.4
9	福 岡 県	5 016	4.0
10	静 岡 県	3 767	3.0

人口の少ない上位10都道府県

順位	都道府県名	人口 (1000人)	全国の人口 に占める 割合(%)
	全 国	126 919	100.0
1	鳥 取 県	613	0.48
2	島 根 県	761	0.60
3	高 知 県	814	0.64
4	徳 島 県	824	0.65
5	福 井 県	829	0.65
6	佐 賀 県	877	0.69
7	山 梨 県	888	0.70
8	香 川 県	1 023	0.81
9	和 歌 山 県	1 070	0.84
10	富 山 県	1 121	0.88

・福岡県の人口密度は1,009人/k²、全国で7番目、全国平均の3倍

最も高いのは東京都の5,514人/k²で、全国平均(340人/k²)の16.2倍となっている。全国平均を上回っているのは大阪府、神奈川県など16都府県となっている。

人口密度の高い10都道府県

順位	市 町 村 名	人口密度(人/k ²)
1	東 京 都	5,514
2	大 阪 府	4,652
3	神 奈 川 県	3,515
4	埼 玉 県	1,827
5	愛 知 県	1,366
6	千 葉 県	1,149
7	福 岡 県	1,009
8	兵 庫 県	661
9	沖 縄 県	581
10	京 都 府	573

人口密度の低い10都道府県

順位	市 町 村 名	人口密度(人/k ²)
1	北 海 道	72
2	岩 手 県	93
3	秋 田 県	102
4	島 根 県	114
5	高 知 県	115
6	山 形 県	133
7	宮 崎 県	151
8	青 森 県	154
9	青 森 県	154
10	長 野 県	163

・福岡県の人口増加数は8万2千人、全国の7番目

全国の人口増加数135万人を都道府県別にみると、東京圏、大阪圏、名古屋圏に含まれる都道府県で122万人と全体の9割を占める。

また、中国、四国、九州地方で増加した県は福岡県と沖縄県の2県のみであった。

なお、東京都と兵庫県は前回の減少から増加に転じた。東京都については都心回帰、兵庫県については阪神淡路大震災後の復興による再転入がそれぞれ要因として考えられる。

人口増加数の多い10都道府県

順位	市町村名	増加数(人)
1	東京都	285 635
2	神奈川県	244 029
3	埼玉県	178 693
4	愛知県	174 899
5	兵庫県	148 865
6	千葉県	128 567
7	福岡県	82 273
8	滋賀県	55 806
9	沖縄県	44 841
10	宮城県	36 465

人口減少数の多い10都道府県

順位	市町村名	増加数(人)
1	長崎県	28 398
2	山口県	27 436
3	秋田県	24 452
4	愛媛県	13 574
5	山形県	12 918
6	新潟県	12 640
7	和歌山県	10 596
8	大分県	10 178
9	島根県	9 942
10	北海道	9 371

・福岡県の人口増加率は1.7%、全国で9番目

人口増加率が最も高いのは滋賀県の4.3%、次いで沖縄県の3.5%で、減少率が最も高いのは秋田県の2.0%で、以下、長崎県(1.8%)、島根県(1.3%)など24県であり、北海道・東北、中国・四国及び九州地方で人口が減少している道県が多くなっている。

人口増加率の高い10都道府県

順位	市町村名	増加率(%)
1	滋賀県	4.3
2	沖縄県	3.5
3	神奈川県	3.0
4	兵庫県	2.8
5	埼玉県	2.6
6	愛知県	2.5
7	東京都	2.4
8	千葉県	2.2
9	福岡県	1.7
10	宮城県	1.6

人口増加率の低い10都道府県

順位	市町村名	増加率(%)
1	秋田県	2.0
2	長崎県	1.8
3	山口県	1.8
4	島根県	1.3
5	山形県	1.0
6	徳島県	1.0
7	和歌山県	1.0
8	愛媛県	0.9
9	佐賀県	0.9
10	大分県	0.8

・福岡県の人口性比は90.9で、全国で34番目、平成7年より0.9低下

人口を男女別にみると、男子が238万8466人、女子が262万7200人で女子が23万8734人多くなっている。

都道府県別にみると、最も高いのは神奈川県で103で、以下、埼玉県、千葉県、愛知県と続き、この4県で男性人口が女性人口を上回っている。一方、最も低いのは鹿児島県の88.3で、以下、長崎県、高知県と続き四国・九州地方で人口性比が低くなっている。

人口性比の高い10都道府県

順位	市町村名	性比
1	神奈川県	103.0
2	埼玉県	101.8
3	千葉県	100.9
4	愛知県	100.2
5	東京都	99.9
6	茨城県	99.4
7	栃木県	98.7
8	滋賀県	97.6
9	群馬県	97.4
10	静岡県	97.2

人口性比の低い10都道府県

順位	市町村名	性比
1	鹿児島県	88.3
2	長崎県	88.6
3	高知県	89.2
4	大分県	89.3
5	愛媛県	89.3
6	宮崎県	89.4
7	熊本県	89.5
8	佐賀県	89.6
9	山口県	89.7
10	和歌山県	90.0

3 福岡県の人口

・県内の地域別人口では、福岡地域が最も多く約46%を占める

福岡県を4地域に分けその人口をみると、その構成比は福岡地域が最も多く、以下、北九州地域(27%)、筑後地域(17.3%)、筑豊地域(9.3%)となっている。

地域名	人口(人)	構成比(%)
福岡県	5 015 666	100.0
福岡地域	2 327 974	46.4
筑後地域	869 705	17.3
筑豊地域	465 728	9.3
北九州地域	1 352 259	27.0

- ・北九州市は人口100万人を堅持
- ・県内の人口10万以上の市は5市

市町村別人口をみると、福岡市が最も多く、以下、北九州市、久留米市、大牟田市、春日市となっており、この5市が人口10万人を越えており、県全体の人口の56%を占める。

人口の多い10市町村

順位	市町村名	人口(人)	前回順位
1	福岡市	1 341 489	1
2	北九州市	1 011 491	2
3	久留米市	236 529	3
4	大牟田市	138 635	4
5	春日市	105 146	5
6	筑紫野市	93 031	8
7	大野城市	89 413	7
8	宗像市	81 600	9
9	飯塚市	80 644	6
10	行橋市	69 744	10

人口の少ない10市町村

順位	市町村名	人口(人)	前回順位
1	大島村	909	1
2	小石原村	1 221	2
3	宝珠山村	1 729	3
4	矢部村	1 760	4
5	赤村	3 636	5
6	星野村	3 881	7
7	新吉富村	4 106	6
8	大平村	4 191	8
9	上陽町	4 223	9
10	山川町	5 711	10

- ・県内では、人口密度は春日市がトップ

県内の人口密度は春日市が7,431人/k㎡と前回に続き最も高く、次いで志免町、福岡市、大野城市、中間市が高く、この5市が3000人/k㎡以上となっている。

人口密度の高い10市町村

順位	市町村名	人口密度(人/k㎡)
1	春日市	7430.8
2	志免町	4343.9
3	福岡市	3965.5
4	大野城市	3326.4
5	中間市	3005.8
6	水巻町	2867.1
7	粕屋町	2465.5
8	太宰府市	2232.3
9	北九州市	2089.1
10	久留米市	1897.1

人口密度の低い10市町村

順位	市町村名	人口密度(人/k㎡)
1	矢部村	21.9
2	小石原村	41.6
3	星野村	47.7
4	上陽町	71.2
5	犀川町	75.6
6	宝珠山村	76.6
7	大平村	85.6
8	添田町	96.5
9	黒木町	108.4
10	大島村	111.9

- ・ 県内の4地域では、福岡地域のみ人口増加
- ・ 県内の39市町村で人口増加、58市町村で人口減少
- ・ 県内の人口増加数は福岡市、増加率は新宮町がそれぞれトップ
- ・ 北九州市の人口は引き続き減少

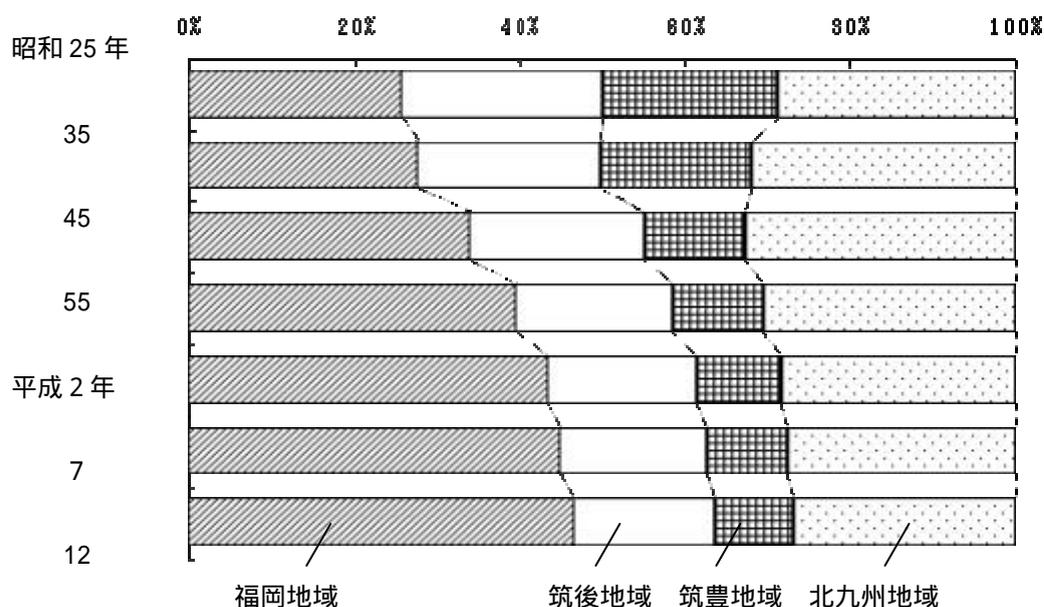
福岡地域を除いたすべての地域で人口が減少しており、前回調査時に人口増加であった筑後地域が再び減少に転じ、北九州・筑豊地域では、減少幅が拡大している。

前回の人口減少から人口増加に転じたのは、久山町、新吉富村の2町村で、人口増加から人口減少へ転じたのは飯塚市、八女市、中間市、筑穂町、穂波町、庄内町、志摩町、勝山町の8市町となっている。

地域別人口の前回との比較

地域名	人口(人)		増加数(人)	増加率(%)
	平成7年	平成12年		
福岡県	4 933 393	5 015 666	82 273	1.67
福岡地域	2 211 561	2 327 974	116 413	5.26
筑後地域	877 190	869 705	7 485	0.85
筑豊地域	483 865	465 728	18 137	3.75
北九州地域	1 360 777	1 352 259	8 518	0.63

地域別人口の構成比の推移(昭和25年～平成12年)



県内で人口増加数が最も多いのは福岡市で、以下、筑紫野市、大野城市、春日市となっており、一方、北九州市、大牟田市で減少数が多くなっている。

人口増加率をみると、新宮町が16.66%と前回に続いて最も高く、次いで筑紫野市、篠栗町となっている。

人口増加数の多い10市町村

順位	市町村名	人口(人)	前回順位
1	福岡市	56 694	1
2	筑紫野市	11 043	2
3	大野城市	6 510	6
4	春日市	5 940	3
5	前原市	5 939	5
6	宗像市	4 664	4
7	古賀市	4 250	9
8	小郡市	3 972	12
9	粕屋町	3 309	20
10	那珂川町	3 205	8

人口減少数の多い10市町村

順位	市町村名	人口(人)	前回順位
1	北九州市	8 107	1
2	大牟田市	6 450	2
3	飯塚市	2 767	60
4	田川市	2 520	5
5	直方市	2 445	8
6	大川市	2 004	3
7	柳川市	1 430	21
8	中間市	1 321	57
9	川崎町	1 082	11
10	添田町	1 013	9

人口増加率の高い10市町村

順位	市町村名	人口率(%)	前回順位
1	新宮町	16.7	1
2	筑紫野市	13.5	2
3	篠栗町	11.7	6
4	粕屋町	10.5	20
5	前原市	10.2	5
6	古賀市	8.3	8
7	大野城市	7.9	15
8	小郡市	7.8	18
9	三輪町	7.6	16
10	那珂川町	7.6	3

人口減少率の高い10市町村

順位	市町村名	人口率(%)	前回順位
1	矢部村	9.4	1
2	犀川町	8.9	8
3	山田市	7.9	18
4	小竹町	7.5	20
5	添田町	7.4	11
6	山川町	6.7	31
7	立花町	6.7	17
8	黒木町	6.4	12
9	上陽町	6.3	2
10	高田町	6.0	10

人口100万人以上の市について、人口が減少したのは北九州市(8千人減)、大阪市(4千人減)の2市となっている。人口増加率については、福岡市が4.4%と神戸市(4.9%)について高くなっている。

人口増加率を全国の市についてみると、筑紫野市が13.5%と全国的にも高く、愛知県日進市(16.4%)、兵庫県三田市(16.1%)について3番目となっている